

「呼気息止めによる肺術前 CT ガイド下マーキングの合併症 の検討」に対する研究調査のご協力をお願い

(長野市民病院医倫理委員会 承認番号 2023 市病倫第 0038 号)

1. 研究の対象

1997 年 7 月～2023 年 1 月に当院で肺結節に対する胸腔鏡下手術 (VATS; Video-Assisted Thoracic Surgery) 前に CT ガイド下マーキングを受けられた方。

2. 研究の目的・方法

肺結節に対する胸腔鏡下手術 (VATS ; Video-Assisted Thoracic Surgery) では結節局在同定を補助する目的で CT ガイド下マーキングが施行されており、重篤な合併症として空気塞栓症の報告があります。当院では空気塞栓症の予防を目的として呼気息止め下にフックワイヤーの留置を行っています。本研究では呼気息止め下のフックワイヤー留置が及ぼす合併症について後方視的に検討を行い、得られた調査結果を元に今後の CT ガイド下マーキングの安全性を向上させることを目的としています。また県内の学術誌に調査結果を発表することを予定しています。

3. 研究に用いる情報の種類

調査項目は、年齢、性別、画像検査（肺術前の胸部 CT、CT ガイド下マーキング手技中の透視下 CT、手技直後の胸部 CT）、病理検査、手技中や手技後の経過などで、撮像された CT 画像の他、画像診断レポート、電子カルテの医療情報を調べます。個人が特定できる情報（氏名、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。患者様への特別な負担もありません。

4. 外部への情報の提供

本研究は当院単施設における研究であり、外部施設への情報提供は行いません。研究成果の学会、論文などにおける発表に際しては、個人情報が入外に漏れることのないよう十分配慮します。

5. 研究組織

長野市民病院 放射線診断科

6. お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。また、本研究の対象となる方またその代理人より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な処置を行いますので、その場合も下記へご連絡をお願いいたします。尚、研究不参加を申し出られた場合でも、不利益を受けることはありません。ただし、お申し出をいただいた時点で既に研究結果が学会、論文などで公表されていた場合等には結果を破棄できない場合もあり、引き続き使わせていただくことがあります。

〒381-8551 長野市富竹 1333-1 長野市民病院 臨床試験運営事務局

TEL 026-295-1199 (代表)